

## 若い女性の健診

市は、若い女性を対象とする健康診査を行います。

血液や骨密度などの検査値から自分の生活を見直し、今後の健康づくりに役立ててく  
ださい。

▽対象：市内に住所を有する18歳～39歳までの女性

▽内容：問診、身体計測、血圧測定、尿検査、内科診察、血圧検査、骨塩量測定

▽料金：13000円

▽申込方法：9月愛育委員回覧の申込用紙に記入（高梁地域のみのみ）、または電話連絡してください。

## 日程および会場

月 日	受付時間	場 所
9/11(木)	9:30～11:00	落合研修会館
9/12(金)	9:45～10:30	有漢保健センター
10/1(水)	9:00～10:30	成羽健康管理センター
10/15(水)	9:30～11:00	高梁保健センター

※詳しくは、「すこやか家族の健康カレンダー」をご覧ください。

■問い合わせ・申し込み 健康づくり課健康増進係 (TEL) 0267、または各地域局住民福祉課

## 還付金詐欺にご注意ください

最近、県や市役所の職員に成り済まし、医療費等の還付金があると偽ってお金を振り込ませる「還付金詐欺」が多発しています。

その手口は、電話で「高額医療費」「年金」「保険料」などの還付手続きのためにATMコーナーへ行くよう指示し、携帯電話などを使って操作を誘導しながら、被害者自身に犯人の口座へ振り込みさせるというものです。県内でも今年に入り、70件の被害が出ています。

市役所等が還付手続きのために電話で振り込み手続きを案内したり、ATMの操作を

お願いすることはありません。このような電話がかかった場合には、手続きを進める前に市役所等へ問い合わせ、確認を行いましょ。

■問い合わせ 市民課市民係 (TEL) 0254

## 子どもの人権110番

岡山地方法務局と岡山県人権擁護委員協議会では、次の期間を全国一斉「子どもの人権110番」強化週間とし、臨時電話を増設して電話相談を受け付けます。

いじめや体罰、不登校、親による子どもの虐待など、子どもの人権問題について、遠慮なくご相談ください。

▽相談電話：フリーダイヤル0120-007-110

▽期間：9月8日(月)～9月14日(日)

▽時間：午前8時30分～午後7時（土・日曜日は午前10時～午後5時）

■問い合わせ 岡山地方法務局高梁支局 (TEL) 2318

## 無料調停相談会

高梁調停協会では、無料調停相談会を開催します。

土地、建物、交通事故、金銭貸借、離婚、相続等の問題でお困りの人は、遠慮なくご相談ください。裁判所の調停委員が相談をお受けします。

なお予約等は不要で、秘密は厳守します。

▽日時：10月17日(金) 午前10時～午後3時

▽場所：高梁簡易裁判所（片原町1）

■問い合わせ 高梁調停協会事務局 (TEL) 2051

## もしものときの備えを

8月30日(土)から9月5日(金)は防災週間です。また、大正12年の関東大震災を教訓とし、9月1日(月)を「防災の日」と定めています。

この機会に、防災について今一度確認しておきましょう。

〈災害の心得〉  
もし地震が起きたら

①身の安全  
テーブルや机の下に身を隠しましょう。

②火の始末  
ガスコンロやストーブなどの火を止めましょう。

③出口の確保  
窓や戸は、閉めたままだと出入り口が開かなくなることがあります。

④素早い消火  
消火器やバケツにくだ水で小火のうちに消しましょう。

⑤落ち着いて外へ  
瓦やガラスなどの落下物に注意しましょう。

⑥路地でも要注意  
倒れやすいブロック塀、門柱、自動販売機には近づかないようにしましょう。

⑦山崩れ、がけ崩れに注意  
危険な個所を避け、安全な場所へ逃げましょう。

⑧徒歩で避難  
持ち物は最小限にして、歩いて避難しましょう。

⑨みんなで協力  
けが人、お年寄りなどの応急救護は、みんなで助け合いましょう。



### ⑩正しい情報入手

デマに惑わされず、ラジオ、防災無線などの正確な情報やその指示に従いましょう。

### ■問い合わせ 総務課行政係

(TEL) 0205)

## 救急車の適正な利用を

9月9日(金)は「救急の日」です。管内における1～6月の救急出動件数は757件、搬送人員743人で、前年と比較すると件数34件の減、人員34人の減となっています。

現在、緊急性がないのに救急車を要請する人の増加が全国的に問題となっています。救急車は、けがや急病などで緊急に医療機関に搬送しなければならぬ傷病者のためのものです。緊急性のない要請は、本当に救急車を必要とする事故等が発生した場合、到着の遅れを招き、救えたはずの命が救えなくなる恐れがあります。

皆さん自身の安心のために再度、119番のかけ方を確認するとともに、救急車の

適正な利用をお願いします。

### ▽119番のかけ方

通報するときは、落ち着いてゆつくりと、次のことを教えてください。

### 【救急のとき】

- ①けがなのか、病気なのか
- ②どんな状況か
- ③住所や場所を特定できる建物など
- ④あなたの名前・電話番号

### 【火事するとき】

- ①何が燃えているか
- ②けが人や逃げ遅れた人がいるか
- ③住所や場所を特定できる建物など
- ④あなたの名前・電話番号

※携帯電話から通報するとき、携帯電話の番号を教えてください。また通報後、電源は切らないでください。

### ■問い合わせ 消防署 (TEL) 0125)

## 下水道への接続と正しい利用をお願いします

下水道は、トイレの水洗化による生活環境の改善、蚊や

ハエなどの害虫や悪臭の発生源となる家庭や工場からの汚水を処理して流すことで、きれいな川や海が守られるとして整備されています。

しかし、市が整備した下水道管に一般家庭等の配水管が接続されないと、その効果は表れません。整備済み区域内にお住まいの人で、下水道へまだ接続されていない人は、一日も早い接続をお願いします。

また、下水道には何でも流していいわけではありません。正しく使用しないと、下水道処理施設の故障の原因となります。特に野菜くずや残飯、使用済み食用油などは、配水管を詰まらせたり、汚水にもなります。

生ごみはクリーンネットなどで集め、食用油は新聞などに染み込ませるか、凝固剤で固めて、燃やせるごみとして出しましょう。

なお市では、下水道の整備促進について皆さんの理解と関心を深めていただくため、9月10日の「下水道促進デー」

に合わせ、浄化センターの施設見学会を行います。

見学を希望される人は、事前にご連絡ください。

### ▽日時：9月10日(水)・11日(木)

午前9時～午後4時

### ▽場所：高梁浄化センター

(原田南町)

### ■問い合わせ 下水道課管理係 (TEL) 7060)

## 臓器提供意思表示カードを持ちましょう

臓器移植希望者（眼球を除く）は全国に約1万2500人いますが、昨年度に移植を受けた人は約240人と極めて少ない状況です。

臓器移植のために提供できる「臓器」は心臓、肺、肝臓、腎臓、脾臓、小腸、眼球です。

腎臓、膵臓、眼球は心臓停止後に摘出しても移植可能ですが、そのほかの臓器は脳死下で摘出したものでなければ移植できません。

脳死下での臓器提供は、「臓器提供意思表示カード」の書

面に表示された本人の生前の意思表示と、家族の承諾の両方が必要です。意思表示カードに自分の意思を記入し、常時携帯しましょう。

なお、心臓停止後の腎臓と眼球の提供は、本人の意思表示がなくても、家族の承諾があれば行うことができます。

臓器移植へのご理解・ご協力をお願いします。

### ■問い合わせ (岡山県臓器バンク) (TEL) 086-226-0181)

## 切れた電線に近づかないで

切れた電線や垂れ下がった電線は、感電の恐れがあり大変危険です。絶対に近づいたり、触れたりしないでください。

万一、切れた電線等を発見した場合は、中国電力へご連絡ください。

### ■問い合わせ 中国電力(株)岡山力スタマーセンター(フリーダイヤル)0120-4131823)